

第 56 回文化財防火運動に伴う唐招提寺消防総合訓練の実施について

1 目 的

昭和 24 年 1 月 26 日に法隆寺金堂壁画が焼損したことにちなみ、毎年この日を「文化財防火デー」と定め、今年で 56 回目を迎えます。奈良市消防局ではこの日を中心に文化財防火運動を実施し、国民的財産である奈良の文化財を火災等の災害から守るため、文化財関係者、市民及び拝観者に対し防火・防災意識の啓発と、文化財愛護思想の高揚を図るため、消防訓練を実施します。

2 日 時

平成 22 年 1 月 26 日 (火) 午前 10 時 00 分から (小雨決行)

3 場 所

奈良市五条町 13 番 46 号 唐招提寺境内

4 参加者

(1) 対象物側

唐招提寺 松浦長老以下 20 名

(2) 消防署側

南消防署 山本署長以下 34 名 7 台

北消防署 山本司令補以下 4 名 1 台

(3) 消防団

都跡分団 岡島分団長以下 4 名 1 台

合計 62 名 9 車両

5 想 定

奈良地方に乾燥注意報が発令され、北風 8 m/s で火災発生危険が大であり一旦火災が発生すると、大火となる気象状況で境内には数十名が参拝中であった。

午前 10 時頃、金堂内にある祭壇の灯明ローソクの火が、上部にあった供花に着火し上部に延焼拡大し金堂内の参拝者は、寺側誘導員によりほとんどの者が避難誘導したが、重要物品搬出中の 1 名が煙にまかれて堂内で救助を求めている。

6 問合せ

奈良市南消防署 0742 - 35 - 1149